

# 留学生向け募集要項 TLS

## Welcome to TOYO LANGUAGE SCHOOL

### 教育理念

東洋言語学院は、OMOを軸とした『顧客価値の最も高い教育』を提供する日本語学校になり、顧客と教職員の幸せな未来の実現を通してグローバル社会に貢献することを組織目的の一つとしています。

私たちが考える「幸せ」とは、その人がそうありたいと望む姿の実現であり、その姿を周りの人に認められているということです。

東洋言語学院に関わる学生、保護者、国外の協力先、進学先、そして、地域の方々の幸せな未来を実現するために、誰もがスマートフォンを持ち、誰もが常にオンラインに接続されている時代の教育を追求し、「東洋言語学院がここにあって良かった」と思われる学校を目指します。

### アドミッションポリシー

東洋言語学院は滋慶学園グループの各種学校として、滋慶学園の3つの建学の理念(実学教育、人間教育、国際教育)と本校の教育理念に共感できる入学者を受け入れます。

期待される学生の人物像は以下の通りです。

1 目的、目標を持ち社会に貢献したいと考える人

2 仕事観、勤労観を備える人

3 自ら学ぶ姿勢と自己の課題を発見し解決するなど、キャリア意識を備える人

### 沿革

1988年 6月17日	東洋言語学院設立
2013年 4月	学校法人滋慶学園東洋言語学院として東京都より認可を受ける
2017年10月	第二校舎開校
2018年 4月	420時間日本語教師養成講座開講(文化庁届出済)
2018年 6月	設立30周年
2024年11月	登録実践研修機関及び登録日本語教員養成機関登録

## 課程・修業期間・収容定員

課程	入学時期	COE申請時期	COE交付時期	収容定員	言語活動別の熟達度				
					読むこと	聞くこと	やり取り	発表	書くこと
キャリアデザイン進学専攻 2年課程	4月	前年11月頃	2月頃	200名	B2.2	B2.2	B2.2	B2.2	B2.2
					全体的な尺度 B2				
キャリアデザイン進学専攻 1年9か月課程	7月	3月頃	5月頃	140名	B2.2	B2.2	B2.2	B2.1	B2.2
					全体的な尺度 B2				
キャリアデザイン進学専攻 1年6か月課程	10月	6月頃	8月頃	160名	B2.2	B2.1	B2.1	B2.1	B2.2
					全体的な尺度 B2				
キャリアデザイン進学専攻 1年3か月課程	1月	前年9月頃	前年11月頃	80名	B2.1	B2.1	B2.1	B2.1	B2.1
					全体的な尺度 B2				
キャリアデザイン就職専攻 1年課程	4月	前年11月頃	2月頃	120名	B1.2	B1.2	B1.2	B1.2	B1.2
					全体的な尺度 B1				

## 出願資格について

学生定員	出願資格
700名 (短期課程 20名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 外国において12年間の学校教育又はそれに準ずる課程を修了している者</li> <li>● 外国において、学校教育における12年の課程を修了したと同等の学力が認められる当該国の検定に合格した者</li> <li>● その他、本校が申請者に出願資格があるとみなした場合</li> </ul> <p>※不適切な代理店が関与した場合には、入学を認めない場合があります。</p>

### 出願期間

毎年出入国在留管理庁により、それぞれの日本語学校の在留資格認定証明書の一括申請日程が通知されます。

出願は1年4回それぞれの一括申請日の3か月前から1週間前までとします。

### 入学手続き

1. 本校に入学しようとする方は、本校の定める入学願書、その他必要書類を提出し、入学選考料を添えて出願してください。
2. 前項の手続きを終了した方に対して入学選考を行い、合格者について、  
出入国在留管理庁に「在留資格認定証明書(COE)」の交付申請を行います。
3. 合格者は入学金及び6か月分の授業料と維持費を支払い、「在留資格認定証明書」を受領後、  
入学手続きを取ってください。

## 学費について

選考料 ▼ 20,000円	入学金 ▼ 100,000円	授業料 ▼ 306,000円/6か月	維持費 ▼ 42,000円/6か月
学費に 含まれているもの	① 教科書、教材 ② イベント参加費用 ③ 進路指導費用(願書・履歴書添削、面接指導等) ④ 留学生保険(学校活動中の病気や怪我に適用されます)		

### 〈入学手続き〉

学則に基づき、留学課程は6か月ごと、短期課程は3か月ごとの支払いです。

学生の在学期間に合わせて発行される請求書をもとに支払ってください。

### flywireを通じた支払い

当校は、flywire と提携し、学費送金の簡単かつ安全な方法を提供しています。

QRコード、もしくは以下のリンクよりお支払いに進めます。

<https://www.flywire.com/pay/toyolanguage/>

支払いに関してサポートが必要な場合は、flywire 多言語 24 時間年中無休の

カスタマーサポート ([support@flywire.com/help](mailto:support@flywire.com/help)) までお問合せください。

また、詳細については <https://www.flywire.com/how-it-works> までアクセスしてください。



### 海外送金

銀行名 (Bank Name) : SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION

支店名 (Branch Name) : Kasai Branch

Swift Code : SMBCJPJT

銀行住所 (Bank Address) : 6-13-7 Nishikasai Edogawaku Tokyo Japan

口座名義 (Account Holder's Name) : Toyo Gengo Gakuin

口座名義人住所 (Receiver's Address) : 7-6-3 Nishikasai Edogawaku Tokyo Japan

口座番号 (Account No.) : 4915106 (ordinary)

※送金依頼人名には学籍番号を忘れずに記入してください。

### キャンセルポリシー

入学をキャンセルする場合、費用の決裁後、下記キャンセル料が発生いたします。

1. 一度入金された選考料は返金いたしません。
2. 出入国在留管理局への書類提出後、在留資格認定証明書交付前のキャンセル：入学金及び授業料を全額返金いたします。
3. 在留資格認定証明書交付後、始業前のキャンセル：授業料を全額返金いたします。
4. 始業後のキャンセル：既に入金された学費の返金はいりません。

尚、自己都合による退学の場合、返金に伴う送金手数料はご負担いただきます。

# 入学試験の基本方針

本校の入学選考は書類審査及び面接試験により行います。

書類審査においては、事実に即した正確な情報が記載されているかどうかを見ています。

特に就学理由書と経費支弁書は、申請者本人と支弁者の留学意欲を見る一つの指標としています。

面接は、現地で行うことができる場合は現地対面で、できない場合はオンラインで現地とつないで面接を行っています。

入学試験においては、主に意欲・計画性、日本語能力、支弁能力を見ていきます。

## 意欲・計画性

日本留学を志すことになったきっかけや、なぜ東洋言語学院で学びたいのか、また日本語を学びその後どのような計画を立てているのかを確認します。

## 日本語能力

日本語検定合格や日本語学習歴は、日本留学を成功させるためにどのような準備をしているのか、留学意欲を測る一つの指標としてみえています。

## 支弁能力

申請者がアルバイトに頼ることなく、学生の本分である日本語学習にどれだけ集中できるかを見ています。

また、日本語ができるかできないかという言語レベルの問題ではなく、コミュニケーションに支障がないこと、留学するのに健康面に支障がないことも確認します。

# 障害等のある入学志願者の事前相談について(合理的配慮)

本学では、障害等のある方に対して、面接試験や入学後学習を継続するにあたって不利になることがないように、合理的配慮を行っています。

支援を求める場合には、まずは本校事務局までご相談ください。合理的配慮の申請についてご案内します。

内容によっては対応に時間を要することもありますので、余裕をもってお問合せいただくようお願いいたします。

# 申請資料

- |                      |                       |                   |
|----------------------|-----------------------|-------------------|
| 1.パスポート写し            | 6.日本語学習歴証明書・日本語検定証書写し | 11.経費支弁者の在職証明書    |
| 2.入学願書(東洋言語学院所定の様式)  | 7.経費支弁書(東洋言語学院所定の様式)  | 12.経費支弁者の所得・納税証明書 |
| 3.就学理由書(東洋言語学院所定の様式) | 8.親族関係証明書             | 13.写真4cm×3cm(5枚)  |
| 4.卒業証書(最終学歴)         | 9.預金残高証明書             |                   |
| 5.成績証明書(最終学歴)        | 10.過去1年間の資金形成立証資料     |                   |

